



結小だより

- ★自分で学ぶ子
- ★仲よく助け合う子
- ★自分でできたえる子



たくましく成長する児童に感動

校長 中野 由美

明日から夏休みを迎えます。4月以降、登校日数71日の間に、私は何度も児童のたくましく成長する姿に感動を覚えました。この子たちならば、きっと充実した夏休みを過ごすことができるに違いないと思っています。

4年生は、総合的な学習の時間に、防災について学んでいます。先日、4年生が昼の放送で全校児童に呼びかけた内容です。

4年生は、総合的な学習の時間に、・・・災害から身を守るために私たちにできることは何かを調べました。・・・防災袋に入れるとよいものと考えました。・・・なかよし学園の中村先生から、世界の様子について教えていただきました。災害が起きて逃げ出すときに、ベッドや机など、大きな荷物をもって逃げる・・・自分の子どもを見失い、離れ離れになってしまうことがある、ということがわかりました。・・・私たちにできることがないかと考えたところ、防災袋を送るとよいのではないかと意見が出ました。私たちと同じように、防災袋を用意しておくことで、何かあったときに大きな荷物ではなく防災袋を背負って逃げるができます。そうすることで、自分の子どもと手をつなぐことができ、家族が離れ離れにならずにすむと考えたからです。・・・みなさんにお願いがあります。災害などが多く起きている地域の人に防災袋をつくって送りたいと考えています。家にある、使っていないリュックサックやナップサックを集めたいと思います。・・・朝登校したときに、玄関に4年生が立っています。・・・みなさんのご協力よろしくお願いします。

しめくくりの会が始まる前には、夏休み以降もかばんを集めたいので、校内にポスターを貼らせてもらえないかと、校長室まで話をしに来ました。やりたいことを自分たちの言葉で伝える、たくましいボイスアップの姿がありました。

2年生は、生活委員会のあいさつキャンペーンが終わってからもずっと、西玄関に立って朝のあいさつを続けています。雨の日も明るい声が響きます。その姿を見た1年生が、自分たちも2年生のようになりたいと話しているそうです。

紙面では紹介しきれませんが、それぞれの学年が、思いを行動につなげ、たくましく成長した4か月となりました。夏休み明けには、一段と成長した児童に会えることを楽しみにしています。どうぞよい夏休みをお過ごしください。



放送する児童



教室にプレゼン配信



玄関で
かばんを集める児童



ポスターを見せる児童



校門であいさつする児童

結ぶ手と手が輪になって ～結小学校の輝き～

貴重な学びに感謝

7月も、保護者や地域の皆様のご協力を得て、児童は充実した生活を送ることができました。ありがとうございました。

7月の第1週に、各学級で「ビブリオトーク」を行いました。各自、自分のおすすめの本を1冊選び、その本の魅力を発表しました。最後には司書の岩田先生のお話を聞いて、本の面白さをあらためて感じました。



7月4日（金）に分団児童会が行われました。地区委員の皆様には、登下校の様子を振り返る児童の様子を見届けるとともに、具体的にご指導をいただきました。

7月7日（月）に3年生がJAの皆様にご案内いただき、大豆の種を蒔きました。今後、大豆→枝豆→大豆→豆腐と姿を変える大豆の様子を学習します。



7月16日（水）に2年生が野菜パーティーを開きました。町探検でお世話になった方々にも召し上がっていただ

きたく、ご招待しましたが、実際には調理のお手伝いまでしていただきました。児童は安心して調理することができ、自分たちで育てた野菜をおいしく食べながら、楽しい時間を過ごすことができました。野菜作りでお世話になった「野菜博士」の渡部伸晃様にも、お礼のお手紙を届けました。



7月17日（木）に6年生が薬物乱用防止教室の授業を受けました。薬剤師や保護司の方から、薬物依存の危険性や、犯罪を起こさない・巻き込まれない生活の仕方について学びました。

皆様のおかげで、教科書だけでは学ぶことができない、貴重な時間を過ごすことができました。